

平成24年行政事業レビューシート (文部科学省)

<b>事業名</b>	私立学校体育等諸施設整備費補助	<b>担当部局庁</b>	スポーツ・青少年局	<b>作成責任者</b>				
<b>事業開始・終了(予定)年度</b>	昭和40年度	<b>担当課室</b>	スポーツ・青少年企画課	スポーツ・青少年企画課長 今里 讓				
<b>会計区分</b>	一般会計	<b>施策名</b>	VI-1 特色ある教育研究を展開する私立学校の振興					
<b>根拠法令 (具体的な条項も記載)</b>	スポーツ基本法第33条第2項	<b>関係する計画、通知等</b>	スポーツ基本計画(平成24年3月30日策定) スポーツ立国戦略(平成22年8月26日策定) スポーツ振興基本計画(平成18年9月21日改定)					
<b>事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)</b>	私立学校の体育施設整備に要する経費について、その一部を補助することにより、体育施設の整備を促進し、学校教育の円滑な実施ならびにスポーツの振興に寄与する。							
<b>事業概要 (5行程度以内。別添可)</b>	水泳プール又は武道場を整備する学校法人に対して、補助要綱に基づき、補助金を交付する。 (補助対象事業) ・水泳プール(屋外)、水泳プール上屋、水泳プール耐震補強・・・補助率1/3 ・武道場・・・補助率1/3(平成21年度より中学校武道場新築のみ1/2)							
<b>実施方法</b>	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託・請負 <input checked="" type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
<b>予算額・執行額 (単位:百万円)</b>	予算の状況	当初予算	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度要求	
		補正予算	105	101	101	90	90	
		繰越し等	0	0	0			
		計	0	△ 8	8	0		
	執行額	105	93	109	90	90		
	執行率(%)	100.0%	100.0%	46.8%				
<b>成果目標及び成果実績 (アウトカム)</b>	成果指標		単位	21年度	22年度	23年度	目標値 (年度)	
	整備率(①水泳プール ②武道場)		成果実績	%	①20.1% ②45.0%	①19.3% ②43.4%	①17.6% ②43.0%	-
			達成度	%	-	-	-	-
<b>活動指標及び活動実績 (アウトプット)</b>	活動指標		単位	21年度	22年度	23年度	24年度活動見込	
	施設整備件数		活動実績 (当初見込み)	件	13	11 ( 6 )	6 ( 6 )	— ( 6 )
<b>単位当たりコスト</b>	施設整備1件当たりのコスト (8.5百万円/件)		算出根拠	単位当たりコスト=平成23年度執行額(51百万円)/施設整備件数(6)				
平成24・25年度予算内訳	<b>費目</b>	24年度当初予算	25年度要求	主な増減理由				
	私立学校施設整備費補助金	90百万円	90百万円					
	計	90百万円	90百万円					

事業所管部局による点検			
	評価	項目	評価に関する説明
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	<p>当事業は、スポーツ基本法において、学校法人が実施するスポーツ施設の整備に要する経費を補助することができる旨明記されるなど、政策の優先度が高い事業となっている。また、都道府県に対して、設置状況の調査を行うなど、そのニーズの把握に努めているところ。</p> <p>なお、事業を実施する学校法人の収入の減少による資金計画の変更などの理由により、事業実施が困難となった学校法人があること等から、不用率が大きくなっているものである。</p>
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業となっていないか。	
	○	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、費目・使途	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	<p>支出(交付)先の選定(決定)に当たっては、補助要綱に基づき十分な募集期間を確保するなど、その妥当性を確保しているところ。</p> <p>また、補助金の交付決定に当たっては、補助対象経費の精査や、対象面積などについて、確認を行うなど、その合理性・必要性について適切にチェックを行っているところ。</p>
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	○	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	○	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	<p>本事業は、学校法人が実施する体育施設(水泳プール、武道場)の整備に対する補助事業として実施しており、国が費用の一部を負担することにより、学校法人の負担軽減が図られ、学校法人単独事業よりも体育施設の整備推進が図られるなど、実効性の高い事業となっている。</p> <p>また、整備後は学校の授業や部活動に十分活用されている。</p>
	-	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	-	類似の事業があるか。その場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
		※類似事業名とその所管部局・府省名	
○	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。		
点検結果		<p>本事業により、学校法人の設置する体育施設が6施設整備されるなど、学校教育の円滑な実施及びスポーツの振興に寄与しているところである。</p> <p>また、文部科学省と事務委任先である都道府県との間で、電話連絡や関係書類の提出などを通して、事業内容や進捗状況の確認などを行うとともに、都道府県においては、必要に応じて、学校法人への実地検査を行うなど執行状況の把握を行っているところである。</p> <p>今後も引き続き、学校法人の設置する体育施設の整備状況を踏まえ、必要な支援を行っていくべきである。</p>	
予算監視・効率化チームの所見			
現状通り		<p>1. 事業評価の観点: この事業は、体育施設の整備促進、学校教育の円滑な実施ならびにスポーツの振興に寄与するため、私立学校の体育施設整備に要する経費の一部を補助する長期継続事業である。</p> <p>2. 所見: 平成24年度から中学校で必修となった「武道」を安全かつ円滑に実施するため、引き続き武道場の整備促進を図る必要があることから、現在の予算規模を維持すべきである。</p>	
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
補記(過去に事業仕分け・提言型政策仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			
<p>スポーツ基本計画について: <a href="http://www.mext.go.jp/a_menu/sports/plan/index.htm">http://www.mext.go.jp/a_menu/sports/plan/index.htm</a></p> <p>スポーツ立国戦略について: <a href="http://www.mext.go.jp/a_menu/sports/rikkoku/1297182.htm">http://www.mext.go.jp/a_menu/sports/rikkoku/1297182.htm</a></p> <p>スポーツ振興基本計画について: <a href="http://www.mext.go.jp/a_menu/sports/plan/06031014.htm">http://www.mext.go.jp/a_menu/sports/plan/06031014.htm</a></p>			
関連する過去のレビューシート of 事業番号			
平成22年行政事業レビュー	0196	平成23年行政事業レビュー	0340

※平成23年度実績を記入

文部科学省
51百万円

水泳プール又は武道場を整備する学校法人に対して、補助金を交付

(支出委任)

県(全5機関)
51百万円

私立学校施設整備費補助金の支出

【公募・補助】

A. 学校法人(全6機関)
51百万円

水泳プール、武道場の整備

※法令等に基づき、国に変わって補助事業者への支出を行うものであり、都道府県において物品調達は行っていない。

**資金の流れ**  
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)(単位:百万円)

**費目・使途**  
 (「資金の流れ」  
 においてブロッ  
 クごとに最大の  
 金額が支出され  
 ている者につい  
 て記載する。費  
 目と使途の双方  
 で実情が分かる  
 ように記載)

A.学校法人聖マリア学園			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
工事費	聖光学園中学校・高等学校水泳プー ル改築工事	14			
計		14	計		0
B.			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0

**支出先上位10者リスト**

私立学校体育等諸施設整備補助

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	神奈川県	私立学校体育等諸施設整備補助事業の支出	24	-	-
2	山口県	私立学校体育等諸施設整備補助事業の支出	12	-	-
3	兵庫県	私立学校体育等諸施設整備補助事業の支出	8	-	-
4	大分県	私立学校体育等諸施設整備補助事業の支出	5	-	-
5	栃木県	私立学校体育等諸施設整備補助事業の支出	2	-	-
6					
7					
8					
9					
10					

A.私立学校体育等諸施設整備補助

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	学校法人聖マリア学園	私立学校体育等諸施設整備補助事業の実施	14	-	-
2	学校法人野田学園	私立学校体育等諸施設整備補助事業の実施	12	-	-
3	学校法人桐光学園	私立学校体育等諸施設整備補助事業の実施	10	-	-
4	学校法人睦学園	私立学校体育等諸施設整備補助事業の実施	8	-	-
5	学校法人後藤学園	私立学校体育等諸施設整備補助事業の実施	5	-	-
6	学校法人幸福の科学学園	私立学校体育等諸施設整備補助事業の実施	2	-	-
7					
8					
9					
10					

※補助事業